

平成26年3月20日

各位

会社名 マックスバリュ西日本株式会社
代表者名 代表取締役社長 加栗 章男
(コード番号：8287 東証第2部)
問合せ先 常務取締役管理担当 井戸 智文
(電話：082-535-8500)
当社の親会社 イオン株式会社
代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也
(コード番号：8267 東証第1部)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成26年2月期において、平成25年4月9日に公表した平成26年2月期の連結業績予想を修正するとともに、下記のとおり特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年2月期（累計）連結業績予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	269,000	6,500	6,600	2,600	99.42
今回修正予想 (B)	265,187	4,109	4,296	1,643	62.83
増減額 (B-A)	△3,812	△2,390	△2,303	△956	△36.59
増減率 (%)	△1.4	△36.8	△34.9	△36.8	—

(注) 平成25年2月期は連結決算を行っていないため、前期数値は記載していません。

2. 修正の理由

平成26年2月期における当社を取り巻く経営環境は、異業態を含む競争環境の変化等によって、一段と厳しさが増しております。このような中、当社は新規出店や既存店舗の活性化による営業力の強化を図ってまいりましたが、客数の落込み等によって営業収益が伸び悩み、また販売競争による利益率の低下等が要因となって営業利益及び経常利益が当初予想数値より下回る見込みとなりました。当期純利益につきましても、固定資産の減損を計上したこと等によって当初予想数値より下回る見込みとなったため、上記のとおり修正いたします。

3. 特別損失の計上及びその内容

減損損失	980百万円
<u>固定資産除却損等</u>	<u>130百万円</u>
特別損失合計	1,110百万円

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、店舗等に係る減損損失980百万円を計上いたします。その他、改装等に伴う固定資産除却損等130百万円を含めた特別損失の合計は1,110百万円となる見込みです。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって業績予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上